

学会参加報告書

R21-025 黒田菜桜

学会名：韓国放射線技術学会

2024 年 3 月 14 日から 17 日の 4 日間、韓国のソウル市を訪問し、サムスンソウル病院の見学と KIMES、Seoul Radiological Technologists Association 58th International Joint Conference に参加しました。

サムスンソウル病院は、医療従事者数が約 5000 人、ベッド数が約 2000 台もある上級総合病院であり、臓器移植、ロボット手術、陽子線治療などに特化した診療が行われていました。また、がんセンターが設置されており、重傷疾患に対する研究や小児がんに対する放射線治療にも取り組まれていました。その中で最も驚いたことは、ロボットを用いた治療が行われていたことです。診療以外にも、道案内や初めて来院した方へ向けた病院の説明してくれるロボットが院内を移動していました。ロボットを導入することにより、作業効率上がり時間短縮になると伺いました。高度な手術や患者さんの負担を軽減した治療を提供できるため、医療の質が向上されていると感じました。

学会では最新の放射線技術や研究成果の発表、優秀者の表彰式が行われていました。中には、本学の卒業生も発表されておりその姿に心を打たれ、学会で発表してみたいと思いました。また、学会で韓国の診療放射線技師の方と交流させていただく機会があり、病院のことを聞ける貴重な時間となりました。その際、本学のベトナム研修参加の経験から、英語でのコミュニケーションを積極的にとることができ、さらに自信へと繋がりました。

2023 年 12 月に交流した新丘大学の学生とも同会場で再会することができました。次は韓国で会おうと約束をしていたので、会うことができ嬉しかったです。その友人と学会での発表や展示されていた医療機器について話すことができ、同じ放射線技師を目指している学生と意見交換ができたことは、とてもいい刺激になりました。

今回の病院見学と学会参加は、最新の技術を知るだけでなく診療放射線技師の方や学生の友人との交流もでき、国際的な視野を広げることができました。海外で働くことの良さを知り将来性を考えるいい機会となりました。

